

認知機能低下のイメージ



MCI（軽度認知障害）は、認知症ではありませんが軽度な認知機能の低下を有する状態です。物忘れなどの症状はみられますが、日常生活に必要な機能は保たれています。

MCI（軽度認知障害）の主な症状

- 置き忘れなどもの忘れが増えた
- 体をぶついたり、駐車場に車がうまく停められないことが増えた
- レジで支払いに時間がかかるようになった
- 料理や出かける準備に時間がかかるようになった
- 言葉がすぐに出てこない
- 名前を思い出すことが苦手になった



認知症になっても周りの人の正しい理解やサポート、そして共感しあえる仲間により、その後の人生も穏やかに自分らしく生きることができます。またきてカフェは、認知症の方やそのご家族はもちろん、お友達、地域の方、お子さんなど、どなたでもご参加いただけます。またきてカフェで色々な人とお話をしてみませんか？

開催時期は、広報菊川に掲載されますのでご覧ください。

またきてカフェの様子



お問い合わせ先

菊川市 長寿介護課 高齢者福祉係

電話 0537-37-1254

FAX 0537-37-1113

令和6年12月作成

記憶力や行動に不安を感じたら



菊川市 もの忘れ安心ガイド

- もの忘れチェック
- 相談先の紹介
- 受診時のポイント

がわかります

もの忘れチェックをしてみましょう

現在ある症状に○をつけてください

(複数回答可)

同じことを言ったり、聞いたりする
物の名前が出てこなくなった
置き忘れやしまい忘れが目立ってきた
薬の管理ができなくなった
以前はあった関心や興味が失われた
だらしなくなった
日課をしなくなった
時間や場所の感覚が不確かになった
慣れた所で道に迷った
財布などを盗まれたという
ささいなことで怒りっぽくなった
蛇口、ガス栓の閉め忘れ、火の用心ができなくなった
複雑なテレビドラマが理解できない
料理の手順が悪くなった
機械の操作が覚えられない、使いこなせない、使い方を忘れる
思考が遅くなった、判断力が落ちた
夜中に急に起き出して騒いだ
幻覚を見る

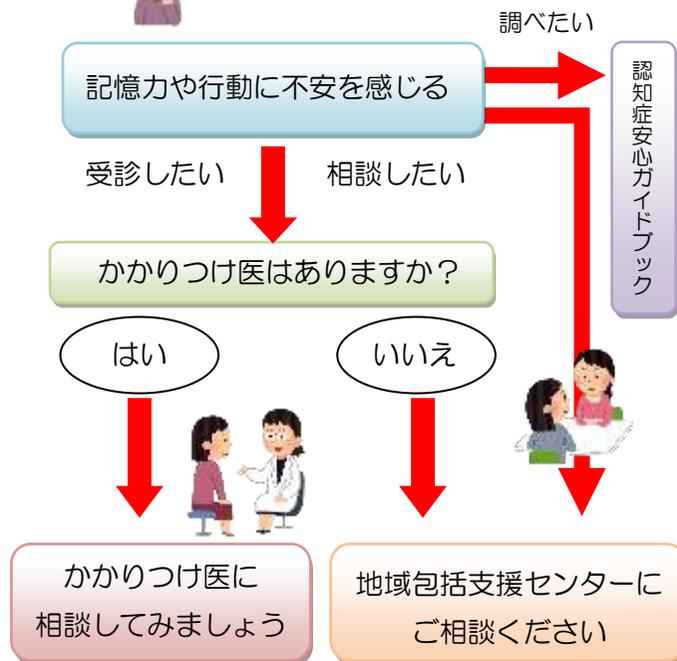
(国立長寿医療研究センターで使われているチェックリストより)

上記のチェックリストで、○の項目が多い方や気になった方は、かかりつけ医または地域包括支援センターなどへの相談をお勧めします。

もの忘れチェックは、あくまでも目安です。認知症の診断をするものではありません。



相談の流れ



★受診時に医師へ伝えるポイント★

いつごろから、どんな症状が現れたか

(例) 半年前から同じ事を何度も聞くようになった。

生活にどんな影響が出ているか

(例) 昼夜逆転している。調理中に火から離れる。

一番困っている事

(例) ものを盗られたと言って騒ぐ。鍋を焦がす。

医師に期待すること

(例) 認知症の検査をしてほしい。薬をもらいたい。



日頃から気づいた事などメモをとっておくと良いでしょう

高齢者相談窓口の紹介

～菊川市地域包括支援センター～

高齢者の皆様に関する相談（介護、健康や生活に関する事など）をお受けします。来所、電話、訪問で対応します。来所される場合は事前にお電話をください。

ご相談はどちらの窓口でもご利用できます。お気軽にご相談ください。



① けやき窓口（担当地域：菊川地域）

電話 0537-37-1120

FAX 0537-37-1113

営業日 平日 午前8時15分～午後5時
(水曜日は午後7時まで)

住所 菊川市半済1865

プラザけやき内

携帯・スマートフォンから
地図をご覧いただけます。



② あかっち窓口（担当地域：小笠地域）

電話 0537-73-1818

FAX 0537-73-1717

営業日 平日 午前8時15分～午後5時

住所 菊川市赤土1055-1

家庭医療センター

(あかっちクリニック) 内

携帯・スマートフォンから
地図をご覧いただけます。

